



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月8日

上場会社名 株式会社GSIクレオス 上場取引所 東
コード番号 8101 URL <https://www.gsi.co.jp>
代表者(役職名) 代表取締役 社長執行役員(氏名) 吉永 直明
問合せ先責任者(役職名) 取締役 常務執行役員(氏名) 小野 国広 TEL 03-5418-2122
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	32,534	△1.4	886	△8.1	941	△6.9	648	△12.1
2024年3月期第1四半期	32,989	31.4	964	78.6	1,010	34.4	738	32.2

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 1,429百万円(78.4%) 2024年3月期第1四半期 801百万円(△40.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	52.88	—
2024年3月期第1四半期	60.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
2025年3月期第1四半期	69,121		27,864		40.3
2024年3月期	75,336		27,450		36.4

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 27,864百万円 2024年3月期 27,450百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	83.00	83.00
2025年3月期	—				
2025年3月期(予想)		0.00	—	90.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	150,000	2.6	3,100	7.6	3,100	3.4	2,200	8.9	179.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	12,629,942株	2024年3月期	12,629,942株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	362,904株	2024年3月期	362,832株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	12,267,092株	2024年3月期1Q	12,262,284株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
3. (参考) 海外売上高	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 業績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化による個人消費の回復やインバウンド需要の増加などを背景に、緩やかな回復基調となりました。しかしながら、世界経済に目をむけると、長期化する中東をはじめとした地政学リスクが及ぼすエネルギー価格や原材料価格の高騰、欧米をはじめとするインフレ懸念や中国の景気減速など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

こうした中、当社グループは、2023年3月期に開始した中期経営計画“GSI CONNECT 2024”の最終年度を迎えております。事業創造型商社としてサステナブルな社会づくりに貢献するというビジョンを掲げ、公表時とは著しく変化している事業環境に柔軟に対応しながら、最終目標である「過去最高純利益の更新」の達成に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は、前年同期比454百万円、1.4%減収の32,534百万円となりました。売上総利益は、前年同期比29百万円、0.7%減益の4,157百万円、営業利益は、前年同期比78百万円、8.1%減益の886百万円、経常利益は、前年同期比69百万円、6.9%減益の941百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比89百万円、12.1%減益の648百万円となりました。取引先における在庫調整や納期変更などの影響もあり、いずれの項目も前年同期比で若干下回りましたが、公表しております今期の連結業績予想に対しては順調に進捗しております。

② セグメント別の状況

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

<ファイバー>

インナー用機能糸・生地取引は、為替変動の影響もあり海外売上高が増加したことなどから、売上高は前年同期比1.3%増収の16,450百万円となったものの、一部の取引で取引先での在庫調整の影響を受けたことなどから、営業利益は前年同期比24.7%減益の134百万円となりました。

<アウター>

アパレル関連では、OEMや製品販売の取引が伸び悩み、売上高は前年同期比12.0%減収の4,100百万円となったものの、欧米向け生地輸出取引が堅調な需要を背景に増加したことなどから、営業利益は前年同期比9.7%増益の222百万円となりました。

<インナー>

インナー製品の取引は、個人消費の回復や機能性製品の需要の高まりもあり、売上高は前年同期比0.5%増収の3,387百万円となったものの、原材料価格の高騰などによるコストアップの影響もあり、営業利益は前年同期比46.8%減益の92百万円となりました。

<セミコンダクター>

半導体関連の取引は、半導体市場が依然として在庫調整局面にあることなどから、売上高は前年同期比6.9%減収の2,881百万円となり、営業利益は前年同期比31.4%減益の155百万円となりました。

<ケミカル>

機能性樹脂・フィルムの国内取引や塗料原料等の海外取引は堅調に推移しましたが、海外において一部関連資材の受注が減少したことなどから、売上高は前年同期比7.3%減収の3,189百万円となりました。一方で、利益率改善が進んだことなどから、営業利益は前年同期比23.3%増益の250百万円となりました。

<ホビー&ライフ>

ホビー関連の取引は、国内では新製品の販売が順調に進み、海外も需要増を背景に堅調に推移したことなどから、売上高は前年同期比5.3%増収の1,445百万円となり、営業利益は前年同期比15.1%増益の164百万円となりました。

<マシナリー&イクイップメント>

海外向け理化学装置の大口案件が完了したことに加え、資材関連の取引が堅調であったことなどから、売上高は前年同期比32.6%増収の1,080百万円となり、営業利益は23百万円（前年同期は30百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、売上債権の減少などにより、前期末比6,215百万円減少の69,121百万円となりました。

負債は、仕入債務の減少などにより、前期末比6,630百万円減少の41,256百万円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定の増加などにより、前期末比414百万円増加の27,864百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2024年5月15日に公表しました2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,346	10,646
受取手形	1,335	1,381
売掛金	34,920	27,083
電子記録債権	3,042	3,009
商品及び製品	11,859	12,775
仕掛品	1,117	1,398
原材料	180	198
その他	2,760	2,715
貸倒引当金	△249	△231
流動資産合計	65,313	58,976
固定資産		
有形固定資産	2,026	1,991
無形固定資産		
のれん	313	306
その他	210	213
無形固定資産合計	524	519
投資その他の資産		
投資有価証券	5,188	5,505
その他	2,283	2,128
投資その他の資産合計	7,471	7,633
固定資産合計	10,023	10,144
資産合計	75,336	69,121
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,512	22,240
電子記録債務	1,409	1,466
短期借入金	14,268	11,333
1年内返済予定の長期借入金	595	595
未払法人税等	453	208
引当金	545	342
その他	3,850	3,674
流動負債合計	46,634	39,860
固定負債		
長期借入金	557	535
退職給付に係る負債	82	83
その他	611	776
固定負債合計	1,251	1,395
負債合計	47,886	41,256

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,186	7,186
資本剰余金	867	870
利益剰余金	16,502	16,132
自己株式	△284	△285
株主資本合計	24,271	23,904
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,436	1,641
繰延ヘッジ損益	12	50
為替換算調整勘定	1,615	2,160
退職給付に係る調整累計額	114	108
その他の包括利益累計額合計	3,179	3,960
純資産合計	27,450	27,864
負債純資産合計	75,336	69,121

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	32,989	32,534
売上原価	28,802	28,377
売上総利益	4,186	4,157
販売費及び一般管理費	3,222	3,271
営業利益	964	886
営業外収益		
受取利息	11	20
受取配当金	80	65
持分法による投資利益	9	—
為替差益	8	1
その他	20	66
営業外収益合計	131	153
営業外費用		
支払利息	58	75
持分法による投資損失	11	10
その他	15	12
営業外費用合計	85	98
経常利益	1,010	941
特別利益		
投資有価証券売却益	36	0
関係会社清算益	—	14
特別利益合計	36	15
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	1,046	956
法人税、住民税及び事業税	292	215
法人税等調整額	16	91
法人税等合計	308	307
四半期純利益	738	648
親会社株主に帰属する四半期純利益	738	648

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	738	648
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△61	204
繰延ヘッジ損益	42	37
為替換算調整勘定	87	544
退職給付に係る調整額	△4	△5
その他の包括利益合計	63	781
四半期包括利益	801	1,429
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	801	1,429

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント								調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ファイバー	アウター	インナー	セミコン ダクター	ケミカル	ホビー& ライフ	マシナリー &イクイッ プメント	計		
売上高										
外部顧客への 売上高	16,235	4,661	3,371	3,094	3,438	1,372	814	32,989	—	32,989
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	4	—	8	—	6	5	—	25	△25	—
計	16,239	4,661	3,380	3,094	3,445	1,378	814	33,014	△25	32,989
セグメント損益	178	202	173	226	202	142	△30	1,096	△132	964

(注) 1 セグメント損益の調整額△132百万円には、セグメント間取引消去43百万円、各報告セグメントに配分しない
 全社費用△175百万円が含まれております。

2 セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「アウター」において、第1四半期連結会計期間より株式会社SHAREの連結子会社化に伴い、のれんが
 発生しております。当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては573百万円であり
 ます。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント								調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ファイバー	アウター	インナー	セミコン ダクター	ケミカル	ホビー& ライフ	マシナリー &イクイッ プメント	計		
売上高										
外部顧客への 売上高	16,450	4,100	3,387	2,881	3,189	1,445	1,080	32,534	—	32,534
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	3	△0	1	—	3	1	—	9	△9	—
計	16,453	4,100	3,389	2,881	3,193	1,446	1,080	32,544	△9	32,534
セグメント損益	134	222	92	155	250	164	23	1,042	△156	886

(注) 1 セグメント損益の調整額△156百万円には、セグメント間取引消去33百万円、各報告セグメントに配分しない
 全社費用△190百万円が含まれております。

2 セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	93百万円	82百万円
のれんの償却額	40	21

3. (参考) 海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	アジア	米州	その他	計
I 海外売上高	16,077	3,398	1,261	20,736
II 連結売上高				32,989
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	48.7	10.3	3.8	62.9

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	アジア	米州	その他	計
I 海外売上高	16,751	3,132	1,294	21,178
II 連結売上高				32,534
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	51.5	9.6	4.0	65.1

(注) (1) 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。

アジア・・・・・・中国、香港

米州・・・・・・アメリカ、ブラジル

その他・・・・・・欧州

(3) 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。